



2024年9月
あおぞら保育園
あおぞら第2保育園
あおぞら谷津保育園
あおぞら菅田保育園

日頃より、家庭での健康観察等ご協力いただきありがとうございます。9月は、夏の疲れが一番出やすい時期です。生活リズムを整え、子どもも大人も元気に過ごせるようにしていきたいですね！

横浜市感染症情報の最新の週別報告定点当りによると、手足口病、新型コロナウイルス感染症の報告数が多い状況です。引き続き、換気、手洗いなどの感染対策を心がけていきましょう。



9月9日は救急の日



救急の日は、「9（きゅう）9（きゅう）」の語呂合わせから、救急医療関係者の意識を高めるとともに、救急医療や救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深めることを目的として、昭和57年（1982年）に厚生労働省によって定められました。

救急箱の点検をしましょう

救急箱の中身はそろっていますか？ 薬などの期限はきれていませんか？

<用意しておきたい救急用品>

体温計・救急絆創膏（バンドエイド等）・包帯・滅菌ガーゼ・綿棒・脱脂綿・三角巾
ピンセット・毛抜き・はさみ・水まくら・水のペットボトル（500ml）

切り傷・すり傷対応について

<患部を流水できれいに洗い流しましょう>

- * 傷口の汚れを流水できれいに洗い流す
 - * 絆創膏やガーゼなどで保護する
- これだけでいいの？と思ってしまいますが、これだけで充分なのです。

「破傷風」予防のため、四種混合（ジフテリア、百日せき、破傷風、ポリオ）1期接種済み確認しましょう！

令和6年4月1日より五種混合（ジフテリア、百日せき、破傷風、ポリオ、ヒブ）が定期接種となりました。

生後2か月から接種できます。3~8週間隔で3回、3回目の約1年後に4回目を接種します。

ケガをすると薬で消毒をしたくなりますが、消毒をすることによって、傷口の組織も死ぬことになり、治りを遅らせてしまうので、消毒はしない方が早く治ります。

<医師の診療が必要な傷>

- * すり傷の下の組織が異常に腫れて痛みがひどい
- * 汚い泥にまみれた傷
- * 傷口に異物（とげ・石・砂・ガラスの破片等）が残っているとき

* 保育園からのおねがい *

予防接種を受けられましたら、その都度、予防接種名、接種した日付を担当（連絡帳等で）へお知らせください。ご協力をお願いします。

園で保管している、児童健康台帳の記録を更新させていただきます。

「保育所における感染症対策ガイドライン（2018年改訂版）こども家庭庁」に基づき予防接種歴及び罹患歴を把握し、記録することで、感染症発生時に迅速な対応を行うため。

子どもの事故について

◀こどもの「不慮の事故」による死因の年齢別の詳細順位
(平成30年～令和4年の累計による上位の状況) ▶

子どもの事故の要因の一つは
昨日できなかったことが
今日できるようになって事故につながります。
大切なのは起こる前の「予防策」!

【こどもの不慮の事故の現状】

- ①「窒息」は、0歳で圧倒的に多く発生
- ②「交通事故」は、1歳以上で全て1位
- ③「溺水」は、0～2歳は「浴槽」、3歳、5～9歳、10～14歳は「自然水域」での事故が上位
- ④「建物からの転落」は、2歳、4歳、10～14歳の死因で上位

	1位	2位	3位	4位	5位
0歳	ベッド内での窒息 35.2%	胃内容物の誤えん 22.7%	詳細不明の窒息 7.5%	その他の物体の誤えん 6.9%	浴槽での溺水 5.6%
1歳	交通事故 26.5%	浴槽での溺水 17.6%	胃内容物の誤えん 食物の誤えん 9.6%		その他の物体の誤えん 7.4%
2歳	交通事故 41.3%	食物の誤えん 12.0%	浴槽での溺水 10.7%	建物からの転落事故 8.0%	その他の物体の誤えん 6.7%
3歳	交通事故 40.0%	胃内容物の誤えん 9.2%	海・川等自然水域での溺水 7.7%	自然災害 6.2%	
4歳	交通事故 35.6%	建物からの転落事故 22.2%			
5～9歳	交通事故 40.7%	海・川等自然水域での溺水 17.8%	浴槽での溺水 7.9%	その他の溺水 煙、火災等 5.9%	
10～14歳	交通事故 31.5%	浴槽での溺水 海・川等自然水域での溺水 15.2%		建物からの転落事故 6.6%	その他 6.2%

※人口動態調査(厚生労働省)を基に、こども家庭庁で作成

引用：令和6年3月26日こどもの事故防止に関する関係府省庁連絡会議 こどもの不慮の事故の発生傾向と対策等 資料参考

医療機関から寄せられた子どもの事故報告の事例

<抱っこひも使用時>

親の首の後ろにある抱っこひものバックルをはめ忘れていたため、肩ひもがずれ落ちて、子どもが地面に転落し骨折。(0歳)



<公園・遊具使用時>

高さ2～3mのすべり台の頂上からバランスを崩して転落。頭骨骨折などで5日間入院。(1歳)



<ペダルなし二輪遊具の使用時>

坂道を下っているところ、転倒し顔面を打撲(2歳)

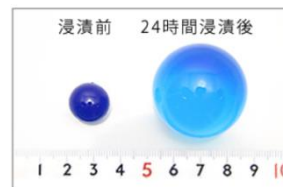
<医薬品の誤飲>

病院で処方された混合シロップをテーブルに置いていたら、子どもが5倍量誤飲していた。(1歳)



<水で膨らむボール状の樹脂製玩具の誤飲>

浴室に保管していた水で膨らむボール状の樹脂製玩具をいつのまにか持ち出してあそんでおり、誤飲したと思われる。2日後嘔吐、その後も嘔吐と腹痛続き腸閉塞症状。手術をした。(4歳)



<たばこの誤飲>

たばこの吸い殻が入った空き缶の液体を子どもが飲んでしまった。(0～1歳)

<調理・キッチン器具でのやけど>

- ・テーブルに電気ケトルを置き、湯沸かし中、子どもがコードを引っ張りケトルが落下して、湯がかかりやけどした。(0歳)
- ・お湯を入れたばかりのカップ麺を子どもが倒し、やけどした。(2歳)



■子どもを事故から守る! 事故防止ポータル検索

ポータルサイトでは、子どもの事故防止に関する注意喚起などの様々な情報を発信しています。このハンドブックで照会した事故の詳しい対策などが掲載されたWEB版も御活用ください。



☆医師の意見書及び保護者の登園届および、おたよりのバックナンバーは、

▼または

